

2 業種別の状況【平成28年度届出排出量上位3業種】

(1) 輸送用機械器具製造業（排出量第1位）

ア 排出量別事業所数

平成28年度の報告事業所は48事業所であり、排出量別の事業所数は図1-1のとおりでした。排出量上位3事業所で、当該業種の排出量全体の48.7%を占めていました。

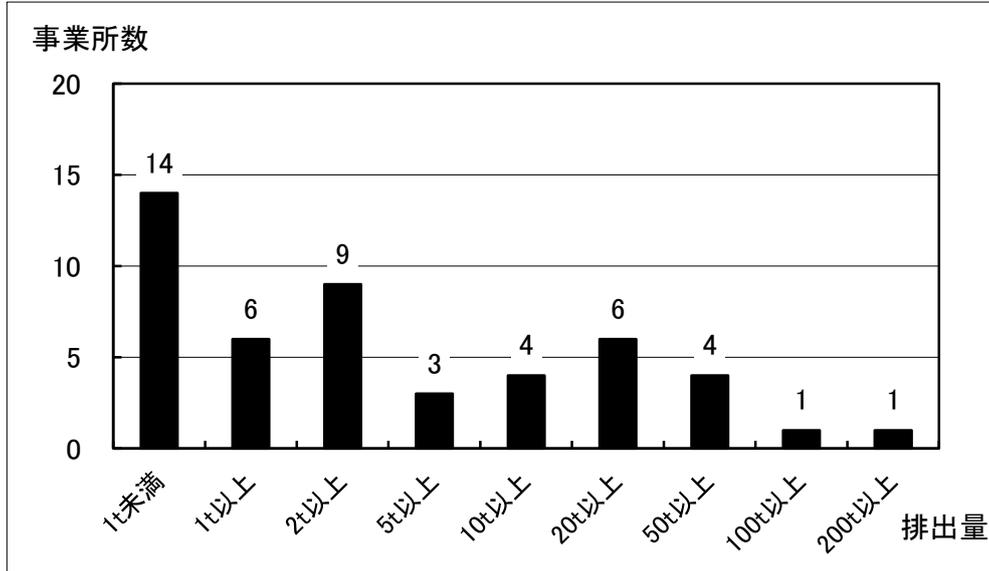


図1-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

輸送用機械器具製造業は、報告を行った全事業所の排出量の37.1%を占めていました。（図1-2）

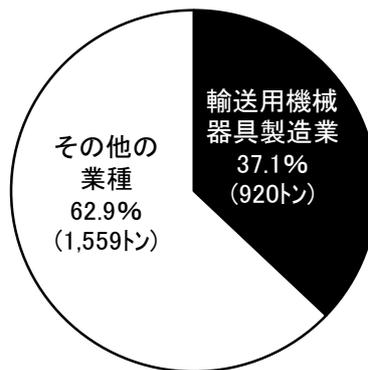


図1-2 排出量（平成27年度）

ウ 物質別排出量の状況

平成28年度に報告のあった物質数は36物質で、物質別の排出量は図1-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の92.8%を占めていました。

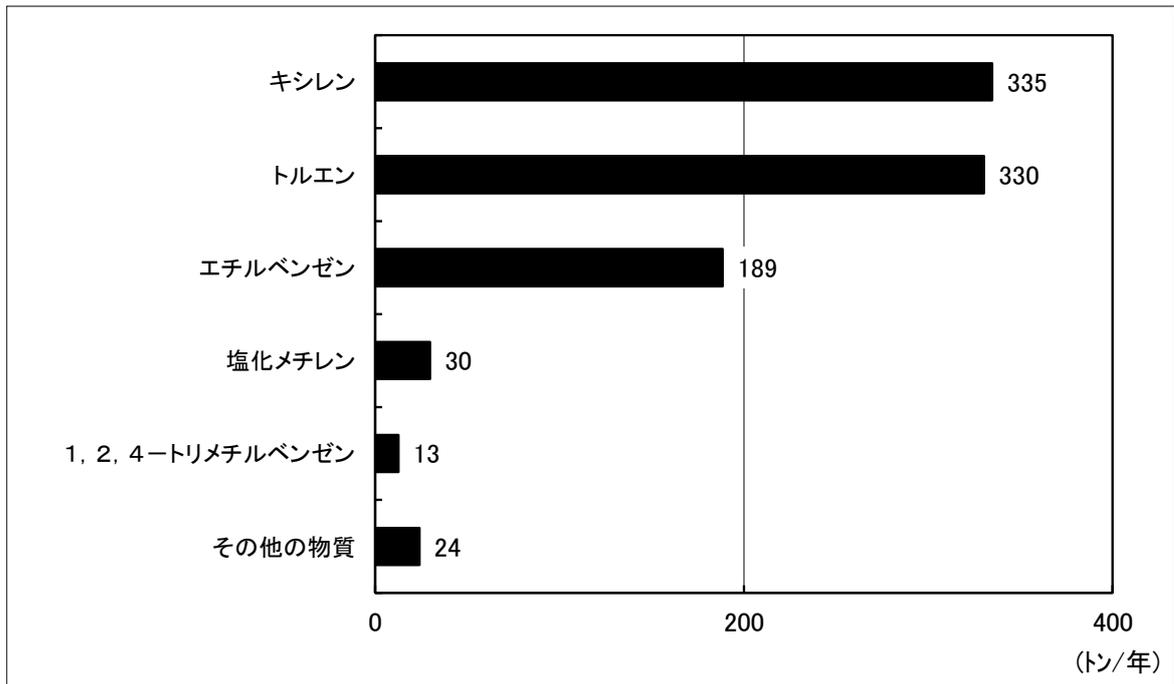


図1-3 物質別排出量

エ 用途別排出量の状況

平成28年度に報告のあった用途別の排出量は、図1-4のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の94.3%を占めていました。

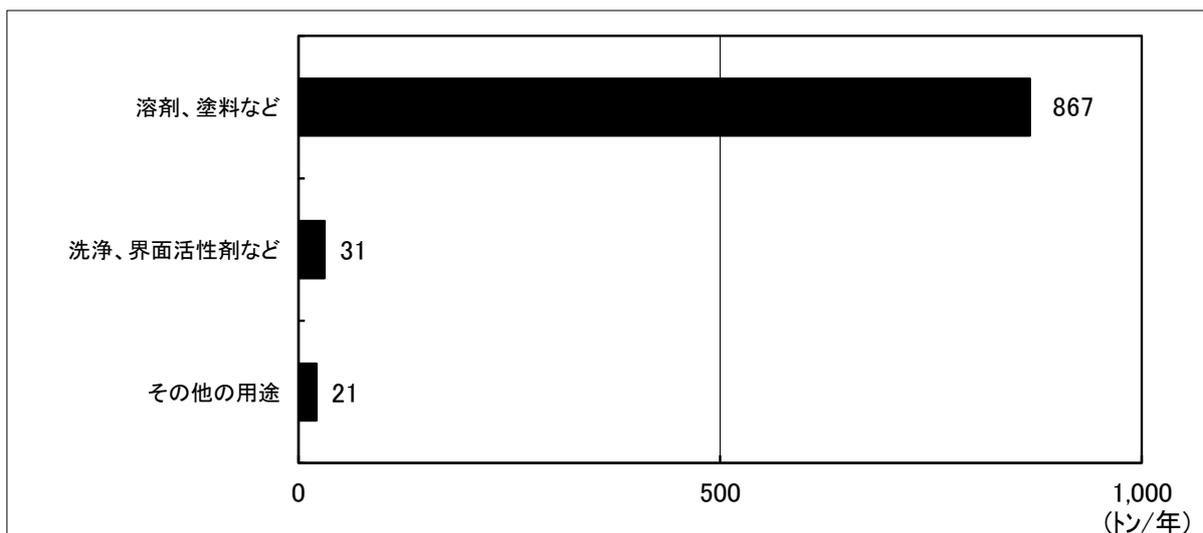


図1-4 用途別排出量

(2) ゴム製品製造業（排出量第2位）

ア 排出量別事業所数

平成28年度の報告事業所は7事業所で、排出量別の事業所数は図2-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の86.7%を占めていました。

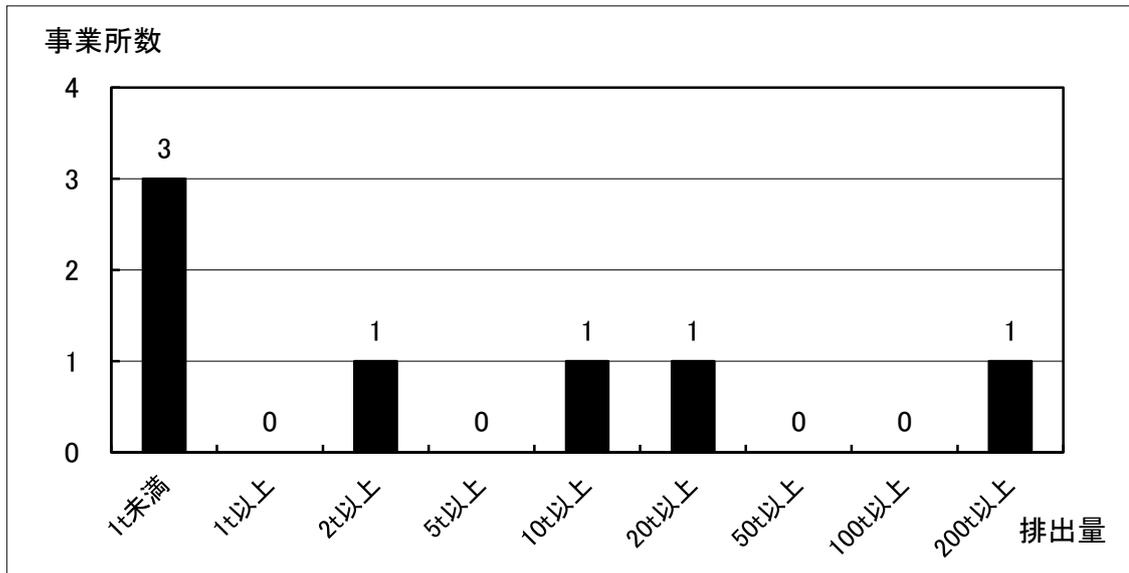


図2-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

ゴム製品製造業は、全事業所の排出量の12.0%を占めていました（図2-2）。

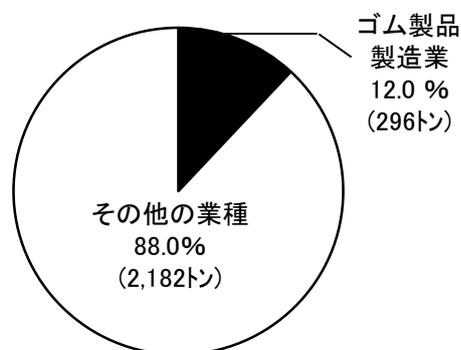


図2-2 排出量（平成27年度）

ウ 物質別排出量の状況

平成28年度に報告のあった物質数は39物質で、物質別の排出量は図2-3のとおりでした。排出量の最も多いトルエンが、当該業種の排出量全体の91.7%を占めていました。

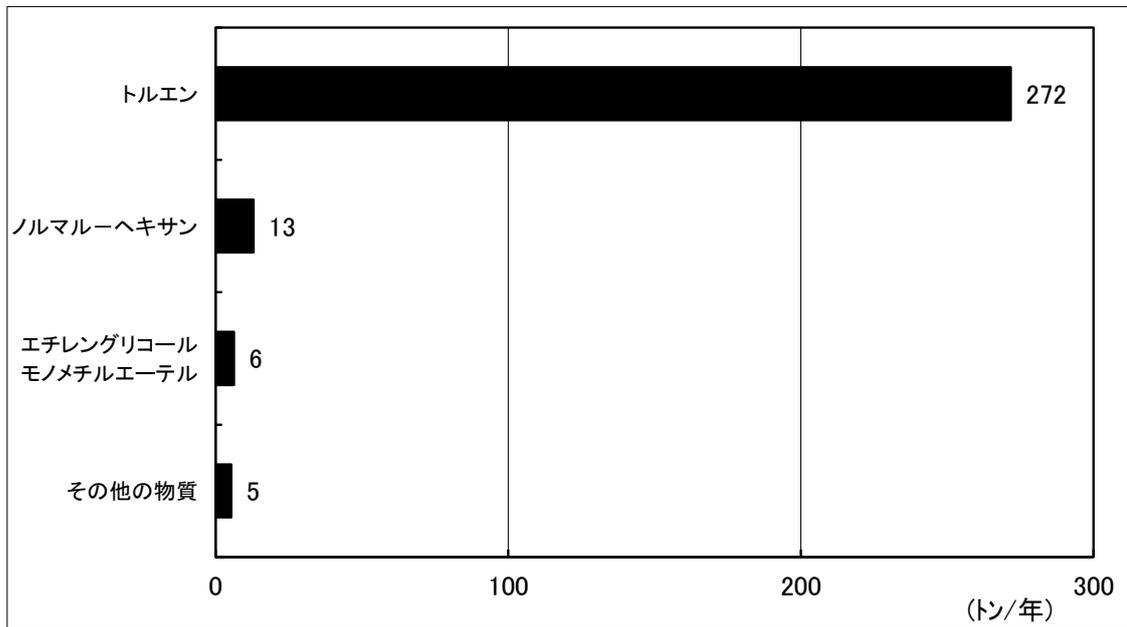


図2-3 物質別排出量

エ 用途別排出量の状況

平成28年度に報告のあった用途別の排出量は、図2-4のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の99.0%を占めていました。

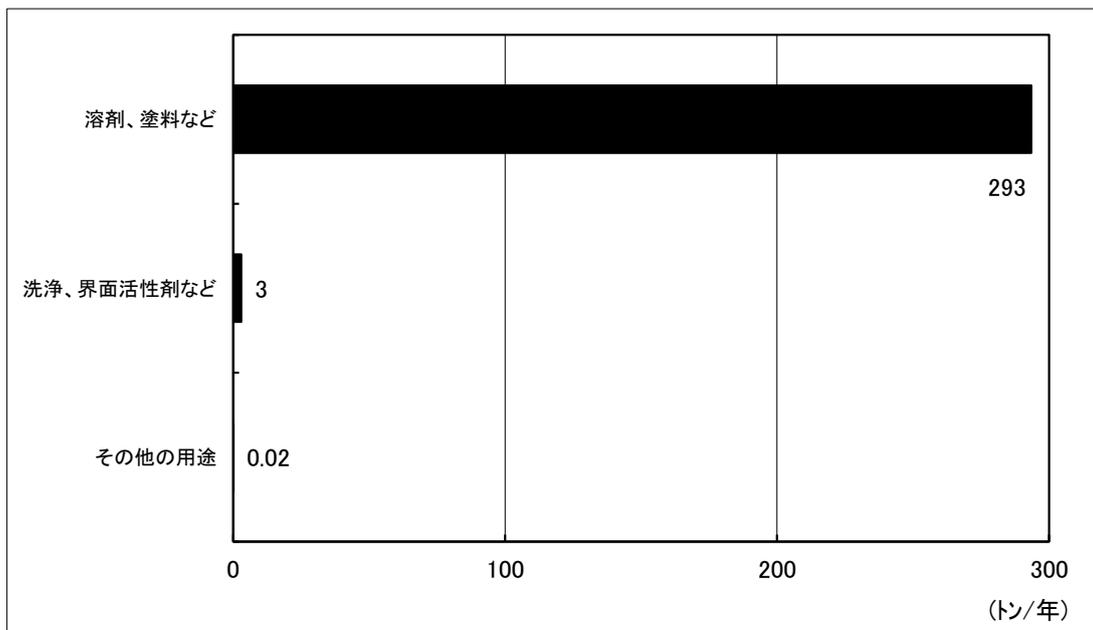


図2-4 用途別排出量

(3) 一般機械器具製造業（排出量第3位）

ア 排出量別事業所数

平成28年度の報告事業所は27事業所で、排出量別の事業所数は図3-1のとおりでした。排出量上位1事業所で、当該業種の排出量全体の52.8%を占めていました。

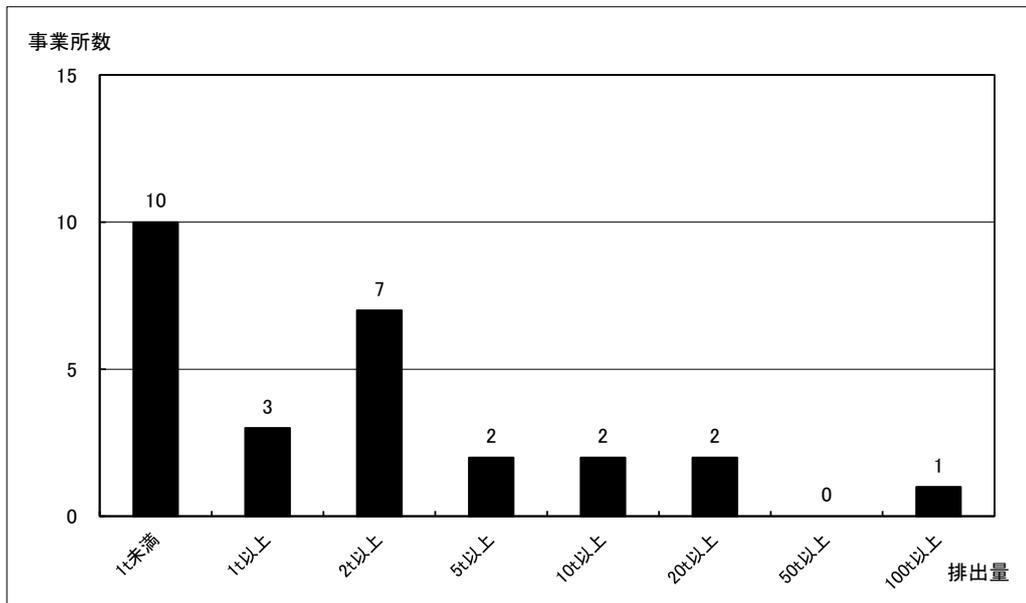


図3-1 排出量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

一般機械器具製造業は、報告を行った全事業所の排出量の9.4%を占めていました。

(図3-2)

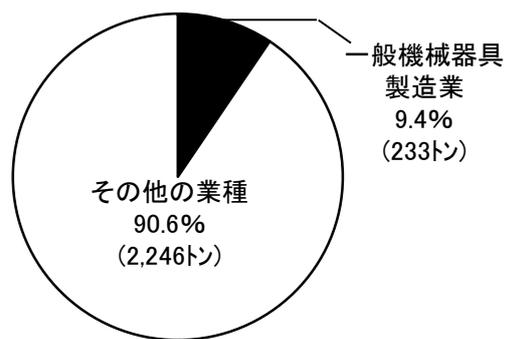


図3-2 排出量（平成27年度）

エ 物質別排出量の状況

平成28年度に報告のあった物質数は22物質で、物質別の排出量は図3-3のとおりでした。排出量上位3物質で、当該業種の排出量全体の94.2%を占めていました。

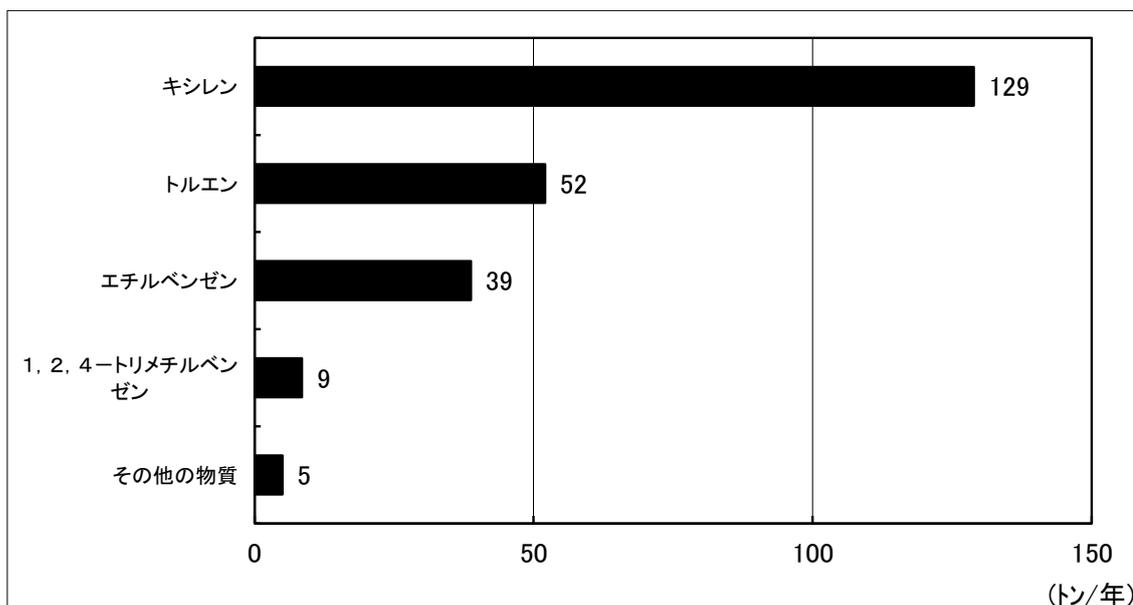


図3-3 物質別排出量

オ 用途別排出量の状況

平成28年度に報告のあった用途別の排出量は、図3-4のとおりでした。「溶剤、塗料など」が、当該業種の排出量全体の94.8%を占めていました。

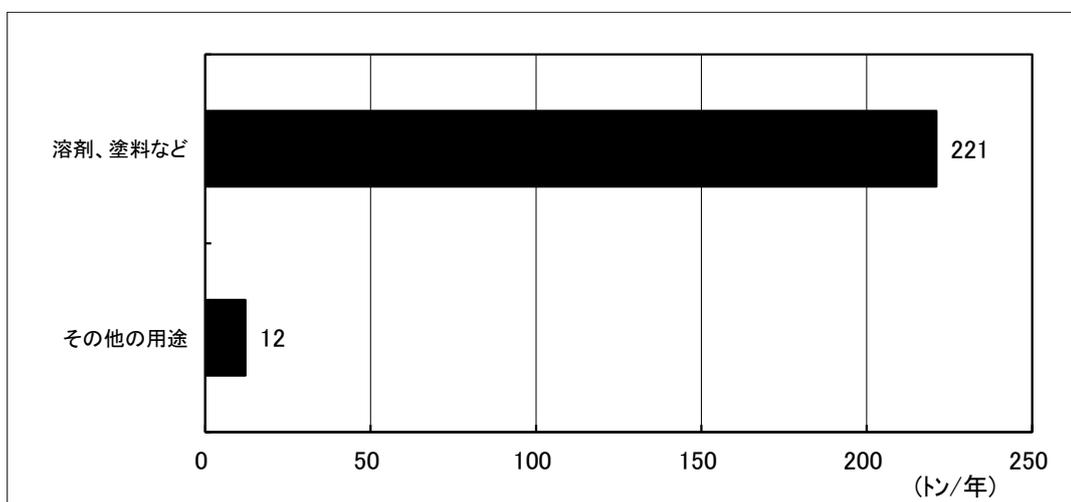


図3-4 用途別排出量